

2019. 11. 19 ～伊豆高原〈ゆうゆうの里〉開設 40 周年記念～

講演会プログラム

- 13 : 30 開演・ご挨拶
一般財団法人 日本老人福祉財団
理事長 青木 雅人
- 13 : 45 <第一部>菅野国春氏講演
「老人ホームの考え方・選び方・暮らし方」
- 14 : 50 質疑応答
- 15 : 00 休憩（10分）
- 15 : 00 <第二部>伊豆高原〈ゆうゆうの里〉施設概要説明
ビデオ上映
- 15 : 35 質疑応答
- 15 : 45 閉場
以降、個別相談実施

一般財団法人 日本老人福祉財団
伊豆高原〈ゆうゆうの里〉

伊豆高原〈ゆうゆうの里〉開設 40 周年記念講演

老人ホームの考え方・選び方・暮らし方

伊豆高原 〈ゆうゆうの里〉入居者
作家 菅野 国春

●老人ホームの 40 周年の意義

- (1) 継続の中で蓄積された膨大なノウハウ
- (2) 安定した経営基盤
- (3) 老人福祉への確かな展望

●なぜ老人ホームに入るのか

－5 つの理由－

- ① 老いの不安の増大
- ② 見守られる必要性
- ③ 子供や家族に迷惑をかけたくない
- ④ 新しい人生を生きる
- ⑤ 終末を見据えて生きる

●老人ホームの確かな選び方

- ◎自立型老人ホームの長所
- ◎選別のための 15 のチェック項目　－著書より－
- ◎案外かからないホームの生活費

●伊豆高原 〈ゆうゆうの里〉のイチ押し二押し

1. 自然の中の白亜の住居
2. 温泉大浴場

●安心と静かな晩年

- ◎自由に生きる
- ◎趣味に生きる
- ◎幸せを実感して生きる

講演メモ (参考資料)

講師：菅野国春作成

●生老病死の教え

・仏教の教えでは、生まれること、老いること、病むこと、死ぬことを人生最大の苦とした。これを四苦と呼ぶ。この四苦に愛別離苦、怨憎会苦、求不得苦、五蘊盛苦の四苦を合わせて四苦八苦と呼ぶ。

五蘊とは肉体・意識など、人間を構成している五つの要素。盛苦は、肉体の傷みや精神的苦悩や感情の乱れなどが盛んに起こること。

●終末を見据えて生きる～私の持論～

- ・六十代・・・十年先
- ・七十代・・・五年先
- ・八十代・・・三年先
- ・九十代・・・一年先
- ・百歳以上・・・一ヶ月先

●老人ホームを選ぶ 15 のチェック項目

～拙著『老人ホームのそこが知りたい』より～

- ① 入居の一時金
- ② 日常の経費
- ③ 運営母体のポリシー
- ④ 運営会社の経営状態
- ⑤ 経営母体
- ⑥ 開設の歴史
- ⑦ 食生活の配慮
- ⑧ 居住空間
- ⑨ 共用スペース
- ⑩ 特別施設
- ⑪ 医療の対応
- ⑫ 介護システムの充実度
- ⑬ 交通のアクセス
- ⑭ 立地条件
- ⑮ ホームの年間スケジュール